

神戸市会議員



岡田ゆうじ



2022年10月4日神戸市会

自由民主党神戸市会議員団 市政報告

2023.12

No.51

ゴミ問題の改善

ごみステーションの掃除当番が負担だ、との声を最近よく聞きます。特に自治会等の管理組織がないごみステーションでは、特定の住民が毎回掃除を行っているケースもあります。地域に小規模共同住宅が増え、1つのクリーンステーションに多くの世帯が殺到し、管理が困難になっている、という声も多く聞かれます。

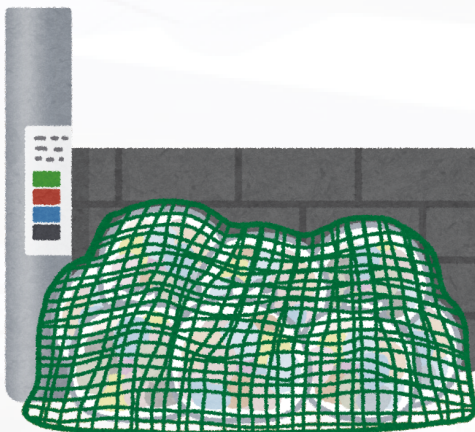
更には、ごみ出しルールの違反が多く、カラス被害の原因となったり、間違っ
て出されたごみへの対応が負担になっている、自治会に入っていないとクリーンステーションを利用できない、クリーンステーションのネットが古くボロボロで、道路にはみ出して危ない、などの声も。

家庭ごみの適正処理において、地域の理解と協力は不可欠であり、特に自治会が果たしてきた役割は非常に大きいものがあります。しかし、社会状況の変化により、自治会をとりまく状況も変化しており、自治会のない地域ではごみステーションが荒れ放題になったり、利用を巡って裁判に発展したりした事例も国内にはあります。

こうした実態を受け、岡田ゆうじ議員から当局に対し、「**管理が崩壊したごみステーションが急激に増えていることを踏まえ、早急に神戸市において対策を検討すべきではないか**」と提案。

その結果、市においてクリーンステーションのあり方に関する検討会の報告が取りまとめられ、「**収集職員が清掃やネットの片付けを行う**」「**ごみステーションの全ごみ種対応を進める**」などの大きな改善の方向性が示されました。

全ての市民の皆さんが快適にごみステーションを利用できるよう、更に議会において議論を進めて参ります。



自治会等の地域組織の弱体化により
管理が困難なごみステーションも増加

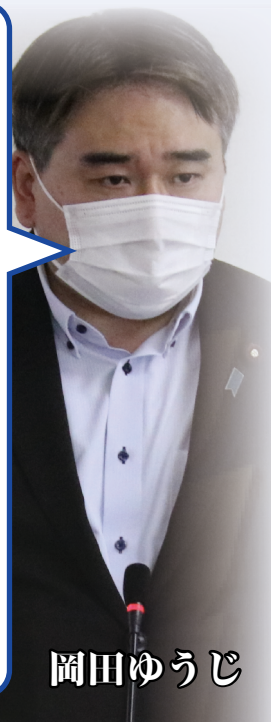
ごみステーションの管理負担軽減について

○分科員 (岡田ゆうじ) **ごみステーションの相談をものすごくよく受ける。**今マンションの住民が増えてきているが、既存の自治会のごみステーションのたまたま隣に建ったマンションの人が、勝手に捨てにくる、と。掃除したりとかメンテナンスもしません。じゃあ、マンションだけで独自のステーションを設けてくださいといったときに、4階建てぐらいの小さなマンションだったら、そこだけでごみステーションを設置することもない。

垂水では自治会すらない地域も多く、そうしたところのごみステーションは誰も面倒見ない。だけど、ごみステーションの目の前に住んでいる方がやむなく掃除をしてるんです。

網は穴だらけ、ごみが散乱して、といった状態のステーションについて、最近よく御相談を受けるようになりました。私の肌感覚では全ごみステーションの中の5%ぐらい、20個に1個ぐらいはそういう「**管理が崩壊した**」—要は自治会もないから誰も面倒を見ることがない—ごみステーションになってきています。

検討を始めていかなくちやいけないのではないかと。御見解をお伺いしたい。



岡田ゆうじ

○福本環境局長 御指摘いただいたごみステーションの問題というのは**急激に今厳しいものになっています。**どうしても地域の皆さんの年齢が高くなってきてます。高くなってくると、自治会の役員にまずなれなくなる。そのうち自治会が解散してしまう。誰も面倒見る人がいなくなってしまいます。それ以外にコミュニティーが希薄化しているんで、**従来あったごみ当番制度というのが、本当に今崩壊しつつあります。**

これをどのようにしていくのがいいのかというのは、今、実は環境局においても**ごみステーションの在り方について検討会**のほうをやっておりまして、実態調査なんかをしながら、今、進めているところでございます。

いずれにしても、ごみをどのように適正処理していくのか、しっかりと考えていきたい。

福本富夫
環境局長

実現 ごみステーション管理の大幅改善

2024年4月(予定)より

●掃除当番の負担軽減

環境局の職員が収集の際にごみステーションの簡単な清掃とカラス対策ネットの片づけを実施

●家庭ごみステーションに**全ごみ**を捨てられるように

燃えないごみ、缶・ビン・ペットボトルなども全てのステーションへ出せるように



神戸の住みよい環境・安全のまちづくりを守る!

神戸市会議員 垂水区 岡田ゆうじ

〒655-0044 神戸市垂水区舞子坂 3-18-20

TEL: 090-9259-1555 / FAX: 078-330-2335

岡田ゆうじ
ホームページ
mail@okadayu.ji.net
www.okadayu.ji.net

